



# 図書だよい



新年あけましておめでとうございます。今年も学級文庫や図書館で、「いい本との出会い」がありますように！



## 「鹿の王」生き残った者（上）還って行く者（下）

上橋菜穂子 著

強大な帝国にのまれていく故郷を守るために、死を求めて戦う戦士団〈独角〉。その頭であったヴァンは、奴隸に落とされ、岩塩鉱に囚われていた。ある夜、ひと群れの不思議な犬たちが岩塩鉱を襲い、謎の病が発生する。その隙に逃げ出したヴァンは幼い少女を拾う。一方、移住民だけが罹ると噂される病が広がる王幡領では、医術師ホッサルが懸命に、その治療法を探していた。

感染から生き残った父子と、命を救うため奔走する医師。

過酷な運命に立ち向かう人々の“絆”的物語。 (KADOKAWA HPより)



## 「明日のひこうき雲」八束澄子 著

——わたし、はじめて人を好きになった

14歳の等身大の、恋、友情、葛藤を描く青春ラブストーリー！

単身赴任中の父親、うつ病の母親、幼い弟……家族の問題を一身に背負い、いつも晴れない心を抱える遊。ある日、偶然見かけたサッカー部のキンちゃんが見せた鋭いまなざしに、惹かれしていく。ひょんなことから、親友の満里と転校生のあさみ、遊の三人で、サッカー部の押しかけマネージャーになり、恋と友情を育みながら、一步一歩成長していく。

10代の繊細な心をみずみずしく描いた青春ラブストーリー！ (ポプラ社 HPより)

## 図書副委員長 2年生 松島可奈さんのおススメ本

### 『市立第二中学校 2年C組 10月19日月曜日』著者 椰月 美智子

まるで一つの中学校のクラスを見ているようなリアルさでした。生徒36人の目線で書かれていて、中学生ならではの共感できる部分がたくさんありました。一人ひとりの性格や立場はもちろん違っています。ごく普通の教室にいる中学生の一人ずつ考えていくこと、思っていることが分かりやすく書かれています。

連続のように思える日々も新しい一日はそれだけで特別な一日になる。同じような日々がただ過ぎているのではなく、明日は必ずいい一日になるだろう、と、C組の人達の話を読むと、何回も

感じます。一度しかない輝いた時間を大切にしようと思える、そんな本でした。





## 「住一」図書館のかくれたベストセラーです！

### 『中学生 中間・期末テストの勉強法』 高濱正伸・大塚剛史 著

◎英語・数学・国語・理科・社会の教科ごとに、授業の受け方やノートの取り方、重点箇所の克服法など、毎日の勉強に必要なすべてのポイントを網羅（もうら）！

◎テストの3週間前からテストの前日の夜の過ごし方まで徹底アドバイス！

## 先月、「住一」の図書館で人気のあった本

『まんがで読破・こころ』(夏目漱石)

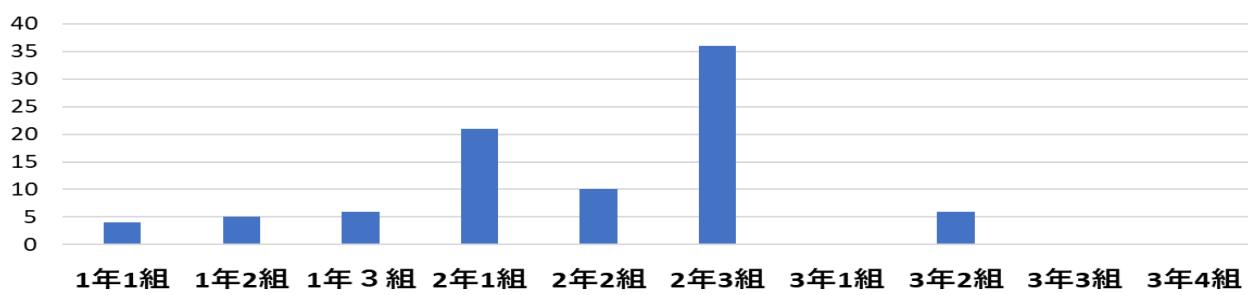
『レベル7』(宮部みゆき)

『SNS 炎上』(NHK オトナハノベル)

『僕は上手にしゃべれない』(椎野直弥) 『まんがで読破・坊っちゃん』(夏目漱石)

『まんがで読破・夜明け前』(島崎藤村)『ナミヤ雑貨店の奇蹟』(東野圭吾)『あと少し、もう少し』(瀬尾まいこ)

## クラス別貸し出し冊数 (11/29～12/25)



## 1月の開館予定

★…朝  
○…昼休み  
◎…放課後

月 火 水 木 金

		10 ○			12 ○
15 ○	16 ★○○	17 ○	18 ○	19 ○	
22 ○	23 ★○○	24 ○			26 ○
29 ○	30 ★○○	31 ○			2/2 ○